

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2026年 6 月 2 日

【会社名】 株式会社カラダノート

【英訳名】 KARADANOTE, INC.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 佐藤 竜也

【本店の所在の場所】 東京都港区芝浦三丁目 8 番10号

【電話番号】 03-4431-3770

【事務連絡者氏名】 執行役員 CFO 兼 コーポレート本部長 高埜 伸一郎

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝浦三丁目 8 番10号

【電話番号】 03-4431-3770

【事務連絡者氏名】 執行役員 CFO 兼 コーポレート本部長 高埜 伸一郎

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社は、株式会社FP0の株式を取得して子会社化いたしました。また、本株式取得により特定子会社の異動がありましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容）

（1）当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

名称：株式会社FP0
住所：愛知県春日井市鳥居松町5丁目99番地
代表者の氏名：代表取締役 野々村 晃
資本金の額：9,000千円
純資産の額：326,515千円
総資産の額：334,883千円
事業の内容：保険代理事業

注）2026年6月2日現在、名称および代表者の氏名が変更となっております。

名称：株式会社カラダノートライフパートナーズ
代表者の氏名：代表取締役 佐藤 竜也

（2）当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数

異動前：0個
異動後：180個

総株主等の議決権に対する割合

異動前：0%
異動後：100%

（3）当該異動の理由及びその年月日

異動の理由：当社が株式会社FP0の株式を取得することにより、当該会社は当社の連結子会社となり、当該子会社の資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、同社は当社の特定子会社に該当するためあります。

異動の年月日：2026年6月1日

2．子会社取得の決定（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2に基づく報告内容）

（1）取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

上記「1．特定子会社の異動（1）当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容」に記載のとおりであります。

（2）取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

	2023年4月期	2024年4月期	2025年4月期
売上高	268,663千円	287,338千円	240,138千円
営業利益	15,080千円	116,593千円	47,640千円
経常利益	8,229千円	125,644千円	47,920千円
当期純利益	8,385千円	70,468千円	37,257千円

(3) 取得対象子会社の提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	該当事項はありません。
人的関係	該当事項はありません。
取引関係	該当事項はありません。

(4) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社グループにおける金融領域の強化による企業価値向上を目的としております。具体的には、当該会社が有する安定したストック収益基盤を土台とし、両社が保有する募集資格、顧客基盤およびノウハウ等を統合することで、グループ全体の収益性向上を図るものであります。また、店舗型ライフイベント関連企業のOMO (Online Merges with Offline) 化の推進を通じ、再現性のあるロールアップ戦略の確立を目指すものであります。

(5) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式会社FPOの普通株式	610百万円
アドバイザー費用等 (概算額)	10百万円
合算 (概算額)	620百万円

以上